

日朝平壤宣言16周年

9.17講演集会・デモ

なくそう偏見 つくろう信頼・友好

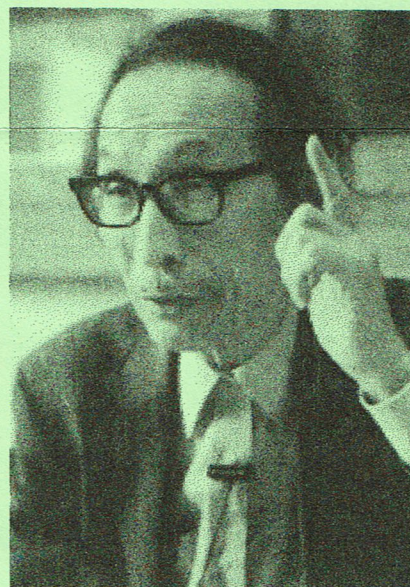
今こそ日朝国交回復を！

講演 和田春樹さん

演題：朝鮮半島情勢と日朝平壤宣言 日本の役割と私たちの課題

和田春樹さんプロフィール

1938年生まれ。東京大学名誉教授。専門は、ソ連史・ロシア史・現代朝鮮研究。2010年に韓国の金大中学術賞を受賞。主な著書に、『領土問題をどう解決するか——対立から対話へ』（平凡社新書、2012年）、『北朝鮮現代史』（岩波新書、2012年）、『慰安婦問題の解決のために—アジア女性基金の経験から』（平凡社新書、2015年）、『「平和国家」の誕生—戦後日本の原点と変容』（岩波書店、2015年）など多数。



日時：9月17日

開場：午後1時

集会：午後1時半～4時

デモ：午後4時15分～

場所：名古屋市教育館 講堂

地下鉄「栄」下車 2番、3番、10B番出口

集会終了後デモ

資料代：800円

歴史的な4.27南北首脳会談、6.12米朝首脳会談が行われ南北関係改善、朝鮮半島の非核化協議、米韓合同軍事演習の凍結、米兵遺骨返還作業の進展など動きが見られている。「圧力一辺倒」の対北朝鮮政策を唱えてきた安倍政権は、ここにきて金正恩朝鮮労働党委員長との直接対話に軸足を移している。しかし、経済封鎖と圧力、植民地支配など侵略の歴史の美化、偏見と差別を続ける安倍政権では、未来は見えてこない。

日本政府は、2002年9月17日朝鮮民主主義人民共和国との間で、平壤宣言を締結した。日朝国交正常化の早期実現、植民地支配によって与えた多大な損害と苦痛の反省とお詫びをこの宣言の中で表明した。だがそれ以降、日本政府の態度は真逆の道をたどっている。私たちは、偏見と差別をなくして朝鮮半島との信頼と友好を創造するために、「平壤宣言」16周年の日に、東北アジア史の第一人者、和田春樹さんをお招きして、情勢と課題を考えます。集会終了後はデモも行います。ぜひ参加を！

主催「韓国併合100年」東海行動実行委員会

連絡先・名古屋市中区金山5-2-30 金山レックスマンション604号 090-1473-0253